

海の幸がたっぷり

陸町 好評一キテキテ秋旨并

南三陸町の四季を彩る物シリーズとして、(DC) をきっかけに店では今が旬のカツ丼「カツ丼」。春告ひな祭り、秋祭り、そして冬祭りで、

「げ丼」「ウニ丼」「秋旨丼」「イクラ丼」と、盛り付け、南三陸の秋味をぜいたくに

年間を通して南大陸の味をアピールしている。味覚を提供している。

10店舗が参加。店舗ごとに盛り付けが違つて、洋では脂の乗つたカツオの刺し身とたたきを厚切りにし、サンマは

の「キララッパ」を求
めて再来する観光客も
多いという。

刺し身と仙台みそ、南
三陸ネギでたたいた
「なめろう」をそれぞれ

夏場の「ウニ井」か
乗せ、仕上げている。
ら9月には「秋旨井」
同ホテルおかみの阿
部壽子さんによると、

脂の乗ったカツオのうまさや、刺し身で食べられるナマコ(半身)。

秋旨井
られるすべての角度の
良さが観光客に好評
で、9月だけでも前年

介を盛り付けた
並みの千個の注文
があったという。
阿部さんは「海の幸
がたっぷり詰まつた秋
料理。各店で味わいも

田一旨が並んである。

県が候補者募集
おもてなし大賞
県は、観光客の「
もてなし」の取り組
を表彰する「観光王
みやぎおもてなし」

観光事業者の意識啓発や意欲向上を図り、県全体の「おもてなし」の充実につなげることを目的に2014人を募集している。

違うのでぜひ、食べ比べ年度から実施。昨年食べて食欲の秋を楽しんではほしい」と話している。11月から「イクラ丼」が始まる。

は、スタッフが東日本大震災被災地巡りの語り部を務め、地域の文化を流れる「広大こつなげ」

フアミリー
健康体力測定会

宿泊施設、観光施

10月7日(金)
【三陸新報】